

YAMAHA

NATURAL SOUND SPEAKER SYSTEM

NS-10MX

取扱説明書

このたびは、ヤマハ・スピーカーシステム NS-10MXをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

NS-10MXの優れた性能を十分に発揮させると共に、末永くご愛用いただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。なお、お読みになった後は、保証書と共に保管してください。

ご使用前に必ずお読みください。

ご使用上の注意

本機を最良の状態でお使いいただくため、下記の項目は必ずお守りください。



スピーカーシステムの許容入力以上の出力を持つアンプを使用される場合は、スピーカー保護のため、スピーカーにミュージック許容入力以上の過大入力が入らないようご注意ください。



キャビネットや振動系の変色・変形を防ぐため、直射日光や湿気の多い所でのご使用はできるだけ避けるようにしてください。



設置場所は、転倒などの事故が発生しないしっかりと安定した場所を選んでください。音質的にも有効です。



キャビネットを美しく保つため、キャビネットに水気及びアルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤などをかけたり、ビニール系の敷物類を乗せないようご注意ください。色がはげたり貼り付いたりします。お手入れは必ず柔らかい布でからぶきするようにしてください。



ご使用になるアンプによって出力端子が異なることがありますので、接続をまちがえないようアンプの取扱説明書で確認してください。



アンプのトーンコントロール (BASS, TREBLE 等) やイコライザーを最大にして大出力でご使用になったり、特殊な信号 (テープの早送り時の音、プレーヤーの針先のショック音、信号発生器の特定の周波数、サイン波などの再生音) を連続して加えることは、スピーカーの破損の原因となりますので、絶対に行わないでください。



本機は、防磁型設計となっておりますが、万ーテレビの近くでご使用になり色ムラなどが生じるときや、テレビからのノイズを拾うときは、テレビとスピーカーの距離を離してご使用ください。



スピーカーの振動板には手を触れたり、ショックを与えたりしないようご注意ください。変形させたりしますと、音が歪むことがあります。



購入店で必ず保証書の手続きを行ってください。保証書に販売店名、購入日などがありませんと、保証期間中でも万ーサービスの必要がある場合に実費をいただくことがありますので、充分ご注意ください。



この取扱説明書は、保証書と共に大切に保管してください。

アンプとの接続

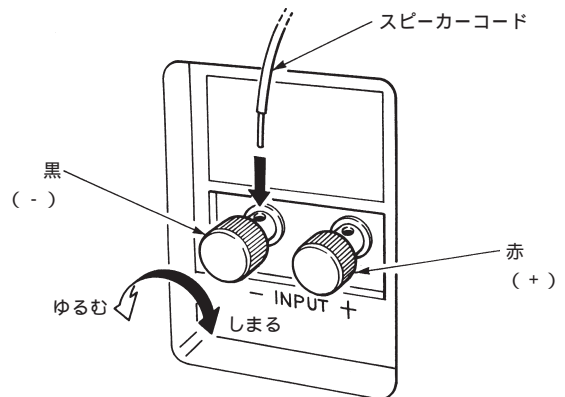
接続する前に

スピーカーシステムとアンプを接続するときは、必ずアンプの電源を切ってから行ってください。

接続方法

スピーカー背面のネジ式入力端子とアンプのスピーカー出力端子を付属のスピーカーコードで接続します。

1. スピーカーコードの先端の絶縁部を10mm位はがし、芯線がばらつかないようにしっかりとねじります。スピーカー端子のツマミを左 (反時計回り方向) に回して緩め、下図のように端子穴にスピーカーコードの芯線部分を差し込みます。ツマミを右 (時計回り方向) に回して締めつけます。
2. 左チャンネルのスピーカーはアンプのスピーカー①端子に、右チャンネルのスピーカーはアンプのスピーカー②端子に、それぞれ極性 (+、-) を確認して接続します。左右のスピーカーの極性が違いますと、低音がそこなわれた不自然な再生音になってしまいます。



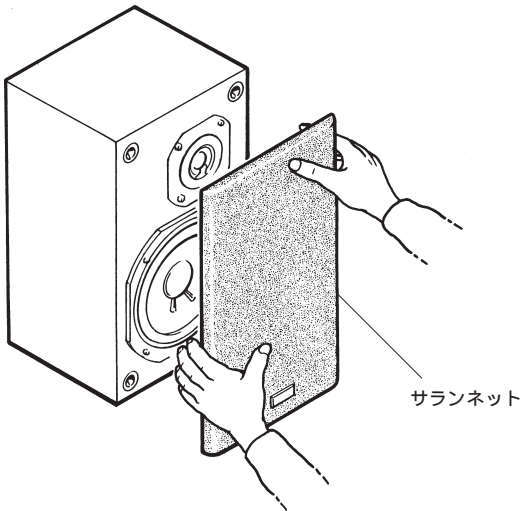
サラネット

サラネットは左右両側を持って手前に引くと取りはずすことができます。

取り付けはサラネット裏側に付いているストライク（プラスチック状の突起）と本体側キャッチャー（ストライク受け部）を合わせて軽く押し込んでください。（サラネットの布部分は押さえないでください。）

ご 注 意

サラネットをはずした状態で、スピーカーユニット、特にツイーターに手を触れたり、工具などで無理な力を加えないように、ご注意ください。



参考仕様

形式	2ウェイ密閉型・防磁型
スピーカーユニット	
ウーファ	18cmコーン型
ツイーター	3.5cmソフトドーム型
再生周波数帯域	60Hz～20kHz
インピーダンス	8
許容入力	60W
ミュージック許容入力	120W
クロスオーバー周波数	2kHz(-12dB/oct)
出力音圧レベル	90dB/W・m.
外形寸法（W×H×D）	215×382×199mm
	（サラネット含）
重量	7kg/1台
付属品	スピーカーコード4m×2組

参考仕様および外観は改良のため予告なく変更されることがございます。

上記の許容入力、ミュージック許容入力の値以上の入力を加えないよう充分ご注意ください。

音楽を楽しむエチケット

これは電子機械工業会「音のエチケット」キャンペーンのシンボルマークです。



楽しい音楽も時と場所によっては大変気になるものです。隣近所への配慮を十分にしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけています。適当な音量を心がけ、窓を閉めたり、ヘッドホーンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに快適な生活環境を守りましょう。

ヤマハホットラインサービスネットワーク

ヤマハホットラインサービスネットワークは、本機を末永く、安心してご愛用頂けるためのものです。
サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのサービス拠点にご連絡ください。

保証の期間は
お買い上げ日より1年間です。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは
保証書をご覧ください。

保証期間が過ぎているときは
修理によって製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料
にて修理いたします。

修理可能な範囲はスピーカーユニットなど振動系と電気部品で
す。尚、修理はスピーカーユニット交換となりますのでエージン
グの差による音色の違いが出る場合があります。

修理料金の仕組み
技術料

故障した製品を正常に修復するための料金です。
技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等
が含まれています。

部品代

修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含
む場合もあります。

出張料

製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。
別途、駐車料金をいただく場合があります。

補修用性能部品の最低保有期間は
補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後8年（テープデッ
キは6年）です。この期間は通商産業省の指導によるものです。補
修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品
です。

持ち込み修理のお願い

故障の場合、お買い上げ店、または最寄りのヤマハ電気音響製品
サービス拠点へお持ちください。

製品の状態は詳しく

サービスをご依頼なさるときは製品の状態をできるだけ詳しくお
知らせください。また製品の品名、製造番号などもあわせてお知
らせください。

品名、製造番号は本機背面パネルに表示してあります。

ヤマハ電気音響製品サービス拠点

（ヤマハAV製品の故障に関するご相談窓口および修理受付、修理品お
預かり窓口）

北海道	〒064	札幌市中央区南十条西1-1-50	ヤマハセンター内 TEL (011) 513 - 5036
仙 台	〒983	仙台市若林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F TEL (022) 236 - 0249	
新 潟	〒950	新潟市万代1-4-8	シルバーボールビル2F TEL (025) 243 - 4321
首都圏	〒211	川崎市中原区木月1184 TEL (044) 434 - 3100	
東 京	〒101	東京都千代田区神田駿河台3-4	龍名館ビル TEL (03) 3255 - 2241
浜 松	〒435	浜松市上西町911	ヤマハ（株）宮竹工場内 TEL (053) 465 - 6711
名古屋	〒454	名古屋市中川区玉川町2-1-2 ヤマハ（株）名古屋流通センター3F TEL (052) 652 - 2230	
大 阪	〒565	吹田市新芦屋下1-16 ヤマハ（株）千里丘センター内 TEL (06) 877 - 5262	
広 島	〒731-01	広島市安佐南区西原6-14-14 TEL (082) 874 - 3787	
四 国	〒760	高松市丸亀町8-7	ヤマハ（株）高松店内 TEL (0878) 22 - 3045
九 州	〒812	福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL (092) 472 - 2134	

お客様ご相談窓口

（ヤマハAV製品に対するお問合せ窓口）

東 京	〒101	東京都千代田区神田駿河台3-4	龍名館ビル4F TEL (03) 3255 - 5691 TEL (03) 3255 - 6767
名古屋	〒460	名古屋市中区錦一丁目18-28 TEL (052) 232 - 5740	
大 阪	〒556	大阪市浪速区難波中1-13-17 なんば辻本ニッセイビル TEL (06) 647 - 6411	
本 社	〒430	浜松市中沢町10-1 AV機器事業部 お客様ご相談センター TEL (053) 460 - 3409	

ヤマハ株式会社

〒430 浜松市中沢町10-1

AV 機器事業部

営 業 部

TEL (053) 460 - 3451

品質保証室

TEL (053) 460 - 3405

住所および電話番号は変更になることがあります。